

日本設備管理学会 北信越支部  
平成 23 年度支部総会（第 1 回）

日時 平成 23 年 5 月 12 日（木） 17 時 40 分～ 18 時 20 分

場所 金沢星稜大学 602 室

— 議案 —

第 1 号議案 平成 22 年度支部事業報告・収支決算について

第 2 号議案 平成 23 年度支部事業計画・収支予算について

第 3 号議案 平成 23 年度支部役員について

第 4 号議案 その他

— 資料 —

資料 No. 1-1 平成 22 年度支部事業報告（案）

資料 No. 1-2 平成 22 年度支部収支決算書（案）

資料 No. 2-1 平成 23 年度支部事業計画（案）

資料 No. 2-2 平成 23 年度支部収支予算書（案）

資料 No. 3 平成 23 年度支部役員について

## 平成 22 年度 北信越支部事業報告

### 支部事業

#### 1. 講演会、工場見学

- (1) 日時：平成 22 年 10 月 28 日(木)～29 日(金) 平成 22 年度秋季研究発表大会  
 会場：金沢大学  
 特別講演：「2007 年 新潟県中越沖地震 自動車部品工場の被災と復旧」  
 株式会社リケン精密 代表取締役社長 小野 澄夫 氏  
 見学会：中村留精密工業株式会社本社（石川県白山市熱野町口 15 番地）
- (2) 日時：平成 23 年 2 月 21 日（金） 講演会 13:20-16:45  
 平成 23 年 2 月 22 日（土） 工場見学（ツダコマ・ゼネラル・サービス株式会社）  
 会場：金沢星稜大学 301, 302 教室  
 テーマ：Japan-Korea Workshop on Manufacturing & Logistics Information Systems 2011(MLS2011)  
 主催：環境・福祉と設備管理研究会、日本設備管理学会・改善技術研究会  
 共催：日本設備管理学会北信越支部、かが・のと観光情報学研究会。金沢星稜大学総合研究所

Feb. 21 (Mon.)

13:20 – 13:30 Seminar Room 301

開会の挨拶:

司会: Prof. Takashi Oyabu, Kanazawa Seiryō University

Welcome Address:

Prof. Mitsuo Gen (Fuzzy Systems Research Institute)

13:30 – 15:00

招待講演 1:(45 min)

Session Chair: Prof. Takashi Oyabu, Kanazawa Seiryō University

S-1: Prof. Kim Yong Kil, 元韓国全南大学校工科大学機械工学部教授・自動車研究所所長

Technical Approach and Measures of Environments-Energy Issues on Automobile Popularized Society in Nowadays

招待講演 2: (45 min)

Session Chair:

S-2: Prof. Mitsuo Gen, Fuzzy Systems Research Institute

生産物流システムの進化的アルゴリズム

Evolutionary Algorithms for Manufacturing and Logistics Systems

15:15 – 16:45 : Seminar Room: 301

一般講演セッション A

Session Chair: Prof. Minoru Mukuta (日本工業大学)

A-1: 椋田實(Minoru MUKUDA)(日本工業大学)

遺伝的アルゴリズムによる通信ネットワークの最大流量探索

Searches using Genetic Algorithms for MXF of Communication Network

A-2: 横田孝雄, 和田昇三, 田口雄章(足利工大)

T 形複鉄筋コンクリート梁の終局強さにおける断面積最適化問題の GA による解法

GA-based Method for a Double Reinforced Concrete Beam Optimal T Cross Section Design Problem Using the Ultimate Strength

A-3: 阿部一美 井田憲一(前橋工科大学大学院)

GAによる多目標JSPの一解法(第2報)

Proposal of GA for JSP with Delivery Time and Holding Cost: II

15:15 – 16:45: Seminar Room: 302

一般講演セッション B

Session Chair: Dr. Ayako Sawada, Japan Advanced Institute of Science and Technology

B-1: 沢田史子(北陸先端科学技術大学院大学)[Invited]30 min

訪日外国人に対する歴史資料を活用した観光素材の検討

Using Historical Materials in Tourism Guides for Foreign Visitors

B-2: 黄 肇旭(金沢星稜大学大学院経営戦略研究科)

食の安全・安心動向とセンシング技術

Trend in food safety and security and its sensing technology

B-3: 柴田慎一, 木村春彦(金沢大学自然科学研究科),

邵 麗新, 大藪多可志(金沢星稜大学大学院経営戦略研究科)

LED光下における青紫蘇の生体電位応答特性

Bioelectric Potential Characteristics of Basil under LED lights

Feb. 22 (Tue.)

10:30 – 12:00

Industrial Visit

工場見学 ツダコマ・ゼネラル・サービス(株)

〒921-8031 金沢市野町5丁目18番18号 津田駒工業(株)内

## 支部会議

### 1. 支部総会

平成22年度支部総会

- ・日時 平成22年4月30日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 第1号議案 平成21年度支部事業報告・収支決算について  
第2号議案 平成22年度支部事業計画・収支予算について  
第3号議案 平成22年度支部役員について  
第4号議案 学会の法人化にともなう支部の位置付けについて

### 2. 支部役員会

第1回支部役員会

- ・日時 平成22年4月30日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 支部総会資料について  
第1号議案 平成21年度支部事業報告・収支決算について  
第2号議案 平成22年度支部事業計画・収支予算について  
第3号議案 学会の法人化にともなう支部の位置付けについて

第2回支部役員会

- ・日時 平成23年3月11日
- ・場所 金沢星稜大学
- ・議題 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算見込みについて  
第2号議案 平成23年度支部事業計画・予算(案)について  
第3号議案 平成23年度支部役員について  
第4号議案 代議員候補者の推薦について

## 平成22年度日本設備管理学会北信越支部 収支決算書(案)

単位: 円

科目	平成22年度		備考
	予算額	決算額	
<b>I 収入の部</b>			
<b>(1) 事業収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
研究発表会収入	0	0	
研究会収入	0	0	
シンポジウム収入	0	0	
論文掲載収入	0	0	
支部交付金収入	0	0	
<b>(2) 事業外収入</b>	<b>0</b>	<b>90</b>	
受取利息	0	90	
広告収入	0	0	
雑収入	0	0	
支部・研究会通信費収入	0	0	
当期収入合計 A	0	90	
前期繰越収支差額	417,753	417,753	
収入合計 B	417,753	417,843	
<b>II 支出の部</b>			
<b>(1) 事業支出</b>	<b>42,520</b>	<b>10,315</b>	
研究会支出	0	0	
シンポジウム支出	0	0	
研究会発表支出	42,520	10,315	発表補助1件(10000円+手数料315)
<b>(2) 一般事業支出</b>	<b>76,000</b>	<b>16,000</b>	
講演会支出	70,000	16,000	2011/2/21 JK Workshop 金先生交通費補助(16000円)
講習会支出	0	0	
見学会支出	6,000	0	
<b>(3) 事務管理費等</b>	<b>69,000</b>	<b>46,610</b>	
会議費	25,000	16,610	2010/4/20弁当代+2011/3/11弁当代
旅費交通費	30,000	30,000	2010/4/20交通費+2011/3/11交通費
通信費	2,000	0	
印刷費	2,000	0	
消耗品費	8,000	0	
事務委託費	0	0	
雑費	2,000	0	
<b>(4) 事業外支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
源泉所得税	0	0	
<b>(5) 予備費</b>	<b>2,080</b>	<b>0</b>	
予備費	2,080	0	
当期支出合計 C	189,600	72,925	
当期収支差額 A-C	<b>-189,600</b>	<b>-72,835</b>	
次期繰越収支差額 B-C	228,153	344,918	

## 平成 23 年度 北信越支部事業計画

### 支部事業

#### 1. 講演会

- ・ 詳細未定

#### 2. 見学会

- ・ 詳細未定

### 支部会議

#### 1. 支部総会

- ・ 日時 平成 23 年 5 月
- ・ 場所 未定
- ・ 議題 第 1 号議案 平成 22 年度支部事業報告・収支決算について  
第 2 号議案 平成 23 年度支部事業計画・予算について  
第 3 号議案 平成 23 年度支部役員について  
第 4 議案 その他

#### 2. 支部役員会

##### 第 1 回支部役員会

- ・ 日時 平成 23 年 5 月
- ・ 場所 未定
- ・ 議題 支部総会資料について  
平成 22 年度支部事業報告・収支決算報告について  
平成 23 年度支部事業計画・予算について

##### 第 2 回支部役員会

- ・ 日時 平成 24 年 3 月
- ・ 場所 未定
- ・ 議題 第 1 号議案 平成 23 年度支部事業報告・収支決算見込みについて  
第 2 号議案 平成 24 年度支部事業計画・予算(案)の策定について

## 平成23年度日本設備管理学会北信越支部 収支予算書(案)

(参考)

科目	平成23年度		平成22年度
	予算額	増減(H22予算比)	予算案
<b>I 収入の部</b>			
<b>(1) 事業収入</b>	<b>94,800</b>	<b>94,800</b>	<b>0</b>
研究発表会収入	0	0	0
研究会収入	0	0	0
シンポジウム収入	0	0	0
論文掲載収入	0	0	0
支部交付金収入	94,800	94,800	0
<b>(2) 事業外収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
受取利息	0	0	0
広告収入	0	0	0
雑収入	0	0	0
支部・研究会通信費収入	0	0	0
当期収入合計 A	94,800	94,800	0
前期繰越収支差額	344,918	▲ 72,835	417,753
収入合計 B	439,718	21,965	417,753
<b>II 支出の部</b>			
<b>(1) 事業支出</b>	<b>21,260</b>	<b>▲ 21,260</b>	<b>42,520</b>
研究会支出	0	0	0
シンポジウム支出	0	0	0
研究会発表支出	21,260	▲ 21,260	42,520
<b>(2) 一般事業支出</b>	<b>50,000</b>	<b>▲ 26,000</b>	<b>76,000</b>
講演会支出	50,000	▲ 20,000	70,000
講習会支出	0	0	0
見学会支出	0	▲ 6,000	6,000
<b>(3) 事務管理費等</b>	<b>57,000</b>	<b>▲ 12,000</b>	<b>69,000</b>
会議費	25,000	0	25,000
旅費交通費	30,000	0	30,000
通信費	0	▲ 2,000	2,000
印刷費	0	▲ 2,000	2,000
消耗品費	0	▲ 8,000	8,000
事務委託費	0	0	0
雑費	2,000	0	2,000
<b>(4) 事業外支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
源泉所得税	0	0	0
<b>(5) 予備費</b>	<b>0</b>	<b>▲ 2,080</b>	<b>2,080</b>
予備費	0	▲ 2,080	2,080
当期支出合計 C	128,260	▲ 61,340	189,600
当期収支差額 A-C	-33,460	156,140	-189,600
次期繰越収支差額 B-C	311,458	83,305	228,153

(注1)

H22年度は支部交付金が0になると事前通知があったため、予算案は0円で作成(→H22年度支部総会(第1回役員会)資料)  
H23年度は支部交付金がH21年度の半額程度になる見込み。(H21年度支部交付金実績189,600円)

(注2)H22年4月1日時点 繰越金417,753円、H23年4月1日時点 繰越金344,918円

(注3)研究会発表支出 4件→2件 (H22年度実績 1件、H21年度実績1件)

(注4)講演会支出(講師謝金、アルバイト謝金、講師交通費・宿泊費補助など)

H22年度実績 16,000円(JK workshop講師 交通費補助)

H21年度実績 74,436円(JK workshop講師宿泊費補助、特別講演講師謝金、アルバイト謝金)

(注5)見学会支出は見直し必要? (H22年度実績0円、H21年度実績0円)

(注6)事務管理費

会議費(弁当代、会場費など)、旅費交通費 → 固定的に必要(H22年度予算案と同額確保)

通信費、印刷費、消耗品費→電子化のため全面カット (H22年度実績0円)

雑費 → H23年度幹事への引継に関わる費用(資料配送料など)

## 平成 23 年度 北信越支部役員について

支 部 長：小越 康宏（福井大学工学部、福井県）（1 年目）  
支部幹事：南保 英孝（金沢大学大学院自然科学研究科、石川県）（1 年目）  
支部役員：大藪多可志（金沢星稜大学、石川県）  
          小越 咲子（福井大学教育地域科学部、福井県）  
          小越 康宏（福井大学工学部、福井県）  
          沢田 学（中村留精密工業株式会社、石川県）  
          下村 有子（金城大学、石川県）  
          南保 英孝（金沢大学大学院自然科学研究科、石川県）  
          伴 浩美（福井工業大学、福井県）  
          広林 茂樹（富山大学工学部、富山県）  
          米澤 貴之（中村留精密工業株式会社、石川県）  
会計監査：林 貴宏（新潟大学工学部、新潟県）

### 報告事項

1. 代議員候補者推薦 2 名：（大藪 多可志、南保 英孝）  
（法人化に伴い H23 年度から評議員は廃止、支部から代議員候補者を 2 名選出→ 選挙）